参加費
無料

JST未来社会創造事業　本格研究
「世界一の安全・安心社会の実現」領域

総括シンポジウム

ヒト感染性ウイルスを迅速に検出可能なグラフェンFETセンサーによるパンデミックのない社会の実現

日時　令和 8年 10月23日(金) 13:30～17:10

会場　JST 東京本部別館 1階ホール (東京・市ケ谷)
https://www.jst.go.jp/koutsu.html#bekkan

プログラム

13:30 ご挨拶	「世界一の安全・安心社会の実現」領域 運営統括 田中 健一（元 三菱電機株式会社 開発本部 技術統轄）
13:40 総括報告	「世界一の安全・安心社会の実現」領域 研究開発代表者 松本 和彦（大阪大学　産業科学研究所）
14:20 基礎研究報告	「グラフェンFETバイオセンサ：信頼性・再現性向上への取り組み」 牛場 翔太（村田製作所）
14:40 基礎研究報告	「新たなパンデミックの兆候を捉える：医学研究から読み解くH5N1インフルエンザウイルスの進化と早期検出」 渡邊 洋平（東京慈恵会医科大学）
15:00	休憩
15:20 特別講演	「感染症の歴史と今後：パンデミックの脅威から解放された社会の実現に向けて」 松浦 善治（大阪大学感染症総合教育研究拠点長、元ウイルス学会会長）
15:50 特別講演	「AIナノポアを用いたウイルス検出」 谷口 正輝（大阪大学）
16:20 社会実装報告	「飛沫、空気中ウイルスのリアルタイム検出に向けたグラフェンセンサの開発」 前橋 兼三（東京農工大学）
16:40 社会実装報告	「社会実装に向けての課題と展望」 木村 雅彦（村田製作所）
17:00	クロージング

<代表者グループ> 大阪大学　産業科学研究所
<共同研究グループ> 東京慈恵会医科大学、香川大学、中部大学、東京農工大学、山梨県立大学

主催　国立研究開発法人
科学技術振興機構
JST MIRAI 未来社会創造事業

参加申込　https://forms.cloud.microsoft/r/3PuayP3zdT
よりお申し込みください（先着120名）

※なお、シンポジウム内容や登壇者は変更する場合があります。
当シンポジウムに関するお問い合わせは、下記Eメールまで直接ご連絡ください。
・お問い合わせメールアドレス
nigs-staff2%sanken.osaka-u.ac.jp
（%を@に変えてください）